ラーマーヤナ／ラーマ王子伝説（1993）

RAMAYANA: THE LEGEND OF PRINCE RAMA

メディア 映画　アニメ
ジャンル
製作国 インド／日本
時間 135分
初公開日 1998/07/18
公開情報 日本ラーマーヤナフィルム

【解説】
インドの古典叙事詩『ラーマーヤナ』の物語が原作の劇場アニメ。日本とインドの合作作品だが、主要スタッフの大半は日本人である。日本では大ヒット映画『ムトゥ　踊るマハラジャ』の併映作品として当初、上映された。古代インドのコーサラ国。同国に生まれた4人の王子の一人ラーマは陰謀によって宮殿を追放される。14年の時を経て立派な若者となった彼は、美しい妃シータをめとって森の中で平穏に幸福に暮らしていた。だがラーマが森の魔族を退治したことで、魔王ラヴァナは激怒。その報復にと、愛するシータが拉致されてしまう！　ラーマは自分に味方する弟のラクシュマナ、そして心を通じた森の友・猿の軍団の協力を得てシータの救出に向かった。だがラヴァナ軍の猛攻の中で、ラクシュマナが重傷を負う。窮地に陥ったラーナのもとに駆け付けて瀕死の弟の命を救うもの、それは猿軍の勇将ハヌマーンだった！　今、魔王を打倒すべく、ラーナたちの反撃が開始されようとしている。日本側の監督の一人、および企画、製作、共同脚本に、かつてNHKで数々の報道番組を担当し、後に映画プロデューサーとして活躍の酒向雄豪が就任。2時間15分の長編作品で、随所にインド映画らしいミュージカル的な要素も見られる。

【クレジット】

監督	ラーム・モハン		
	佐々木皓一		
	酒向雄豪		
制作	吉居憲治		
	Ｓ．Ｓ．オベロイ		
原作	ヴァールミーキ		
脚本	ナレンドラ・シャルマ		
	酒向雄豪		
作画監督	小林一幸		
美術監督	松岡聡		
美術設定	ナチケット・バトゥワードゥハン		
	ジュユー・バトゥワードゥハン		
音響監督	青木正嗣		
音楽	ヴァンラジ・バティア	Vanraj Bhatia	
出演	ニキール・カプール		ラーマ
	ラエル・バダムシー		シータ
	ウダイ・マタン		ラヴァナ
	ミシャル・ヴァルマ		ラクシュマナ
	ノエル・ゴディン		ハヌマーン

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.